

サン介護新聞

第179号

令和7年1月号



高額療養費の上限額引き上げ

厚労省は社会保障審議会の部会を開き、「高額療養費制度」の負担上限額を引き上げる案を示した。現役世代が中心の保険料負担を軽減する。引き上げ幅7.16%を軸に調整している。年内の具体案決定を目指す。上限額は年齢や年収によって異なる。70歳未満は5区分あり、年収約370万～770万円の場合、1世帯当たり1ヵ月8万円程度。上限額を超えた分は公的医療保険から給付している。厚労省は部会で、上限額を引き上げ、区分をきめ細かく見直す方針を提示。高額な医薬品の登場で制度の利用が増え、公的医療保険からの給付が伸びているとして「現役世代の負担増につながる」とおり、年齢ではなく負担能力に応じた負担が重要だなどの意見が出る。

引き上げにより「受診抑制につながる」ことがないよう低所得者に十分配慮するべきだ」との声も上がる。

ケアマネ試験合格率急上昇

2024年10月13日に実施された介護支援専門員実務研修受講試験(第27回)の合格者が発表された。受験した5万3701人のうち、1万7228人が合格。合格率は32.1%、前回は11.1ポイント上回る急上昇となる。今回の合格率は、過去27回で上から5番目にあたる高水準。30%台は2004年度以来で20年ぶりとなる。今回は受験者数が減ったものの、合格者数は前回より5384人多くなる。1万7千人超の合格者数は、受験要件が厳格化された2018年度より前と比べても遜色のない規模。都道府県別の合格率は39.4%の愛知県が最多で36.8%の京都府、36.6%の埼玉県と続く。



認知症疑い、容易な検出手法開発

慶応大や済生会横浜市東部病院のチームは、アルツハイマー型認知症や軽度認知障害(MCI)の疑いがある人を(1)困っていることはあるか(2)楽しみはあるか(3)最近の気になるニュースは何かという三つの質問で容易に検出する手法を開発したと発表。病気の兆候を早期に捉えることで、速やかな治療につながるかと期待される。

認知症の高齢者は2060年に645万人に達すると推計され、MCIを含めると高齢者の3人に1人となり、介護や治療の体制強化が急務。慶応大の伊東大介特任教授は「介護施設でも実施でき、早期発見に役立つはずだ」と話している。チームは、アルツハイマー病を含む認知症患者108人と健康な47人を対象に質問。その際、問いかけに直接答えず、同伴する家族らに助けを求めて振り返る動作があるかどうかを確認した。

回答にかかわらず問診時に家族らを振り返る動作があった人でリスクが高く、アミロイドベータは約2.8倍だった。

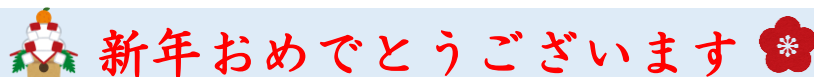
認知症「誰もがなり得る」

政府は閣議で、認知症施策の指針の基本計画を決定した。急速な高齢化で認知症は「いまや誰もがなり得ることし、みんなが支え合う共生社会の実現に向け取り組みを推進すると明記する。」「当事者の意思尊重」を含む四つの重点目標を設定。社会参加の機会確保や認知症の正しい理解の周知といった推進すべき12施策を掲げる。認知症基本法に基づく初の策定。自治体に対し、地域の実情や当事者の意見を

反映した認知症施策の計画をまとめるよう求めていく。認知症の高齢者は22年の443万人↓40年に584万人に増えるの見込まれる。計画は「一人一人が自分ごととして理解し、当事者が自分らしい暮らしを続けることを考える時代が来た」と指摘した。ほかに、認知症になっても希望を持つて暮らし続ける「新しい認知症観」を打ち出し、「地域で安心できる暮らし」「新たな知見や技術の活用」も挙げた。12施策のうち社会参加に関しては、自らの経験に基づく情報を発信する「認知症希望大使」の活動などを広める。

ドナネブ日本発売

米製薬大手イーライリリー日本法人は、アルツハイマー型認知症新薬「ドナネブ」(商品名ケサンラ)を11月下旬に発売すると発表。脳に蓄積して神経細胞を傷つけるタンパク質「アミロイドベータ」を除去して進行抑制を狙う抗体薬で、エーザイなどの「レカネマブ」に次ぐ2例目。対象はアルツハイマー病による軽度認知障害(MCI)や軽度認知症の患者で、4週間ごとに点滴で投与する。原則1年半続け、アミロイドベータの除去が確認されれば途中でやめられる。副作用として脳のむくみや微小な出血が一定の割合で報告されている公定価格(薬価)は患者1人当たり年約308万円



旧年中は大変お世話になり、社員一同心より御礼申し上げます。本年も、更なるサービスの向上に努めてまいりますので、より一層のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しく願い申し上げます。

求人のお知らせ

当社では新しい仲間を募集しています。詳しくはQRコードをチェック！



2025年【令和7年】年齢早見表

西暦	和暦	年齢	干支		西暦	和暦	年齢	干支	
1908年	明治41年	116歳	申	さる	1935年	昭和12年	87歳	丑	うし
1909年	明治42年	115歳	酉	とり	1936年	昭和13年	86歳	寅	とら
1910年	明治43年	114歳	戌	いぬ	1937年	昭和14年	85歳	卯	うさぎ
1911年	明治44年	113歳	亥	いのしし	1938年	昭和15年	84歳	辰	たつ
1912年	明治45年	112歳	子	ねずみ	1939年	昭和16年	83歳	巳	へび
1913年	大正2年	111歳	丑	うし	1940年	昭和17年	82歳	午	うま
1914年	大正3年	110歳	寅	とら	1941年	昭和18年	81歳	未	ひつじ
1915年	大正4年	109歳	卯	うさぎ	1942年	昭和19年	80歳	申	さる
1916年	大正5年	108歳	辰	たつ	1943年	昭和20年	79歳	酉	とり
1917年	大正6年	107歳	巳	へび	1944年	昭和21年	78歳	戌	いぬ
1918年	大正7年	106歳	午	うま	1945年	昭和22年	77歳	亥	いのしし
1919年	大正8年	105歳	未	ひつじ	1946年	昭和23年	76歳	子	ねずみ
1920年	大正9年	104歳	申	さる	1947年	昭和24年	75歳	丑	うし
1921年	大正10年	103歳	酉	とり	1948年	昭和25年	74歳	寅	とら
1922年	大正11年	102歳	戌	いぬ	1949年	昭和26年	73歳	卯	うさぎ
1923年	大正12年	101歳	亥	いのしし	1950年	昭和27年	72歳	辰	たつ
1924年	大正13年	100歳	子	ねずみ	1951年	昭和28年	71歳	巳	へび
1925年	大正14年	99歳	丑	うし	1952年	昭和29年	70歳	午	うま
1926年	大正15年	98歳	寅	とら	1953年	昭和30年	69歳	未	ひつじ
1927年	昭和2年	97歳	卯	うさぎ	1954年	昭和31年	68歳	申	さる
1928年	昭和3年	96歳	辰	たつ	1955年	昭和32年	67歳	酉	とり
1929年	昭和4年	95歳	巳	へび	1956年	昭和33年	66歳	戌	いぬ
1930年	昭和5年	94歳	午	うま	1957年	昭和34年	65歳	亥	いのしし
1931年	昭和6年	93歳	未	ひつじ	1958年	昭和35年	64歳	子	ねずみ
1932年	昭和7年	92歳	申	さる	1959年	昭和36年	63歳	丑	うし
1933年	昭和8年	91歳	酉	とり	1960年	昭和37年	62歳	寅	とら
1934年	昭和9年	90歳	戌	いぬ	1961年	昭和38年	61歳	卯	うさぎ
1935年	昭和10年	89歳	亥	いのしし	1962年	昭和39年	60歳	辰	たつ
1936年	昭和11年	88歳	子	ねずみ	1963年	昭和40年	59歳	巳	へび

※満年齢での表記の為、令和7年の誕生日を迎える前の年齢はマイナス1で計算します



株式会社サンメディカル
SUNMEDICAL GROUP

(編集・発行)サン介護マッサージ営業部
神奈川県厚木市中町2-1-1 (コールセンター)046-401-1580

営業所 秦野・平塚・厚木・相模原・藤沢・横浜・川崎・大和横浜・横浜南・沖縄

株式会社サンメディカルは「かながわSDGsパートナー(第6期)」に登録されました